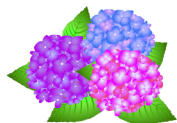


# E S D 通信 No. 10 平成28年6月29日発行

— ふるさとを愛し未来を拓く子の育成をめざして —



新居浜市一宮町一丁目5番1号 学校教育課  
tel (0897) 65-1301

6月はE S D推進事業の大きな柱である教員対象の研修会が多く行われました。今回は主に研修会の様子をお知らせいたします。

## 第1回学校司書及び学校図書館教育主任研修会

- 1 日 時 平成28年6月17日(金) 13:40~16:40
- 2 場 所 新居浜市立別子銅山記念図書館 多目的ホール
- 3 講 師 安来市立第二中学校長 楨川 亨 先生  
松山市立清水小学校学校図書館運営支援員 木村英理子 先生

### 4 主な研修内容

- 「学校図書館活用教育の推進」をテーマに講義をしていただいた。最初に学校図書館を活用する学習の必要性をこれまでの国際調査等を裏付けにして述べられた。さらに今までの調べ学習に足りなかったことについて、課題提起があり、「要約」の重要性について教えていただいた。付箋を使った要約の仕方の演習を行い、要約学習について学ぶことができた。
- 後半は「読み取った情報を立体リーフレットで発信しよう!」をテーマとしたワークショップを行った。付箋を使うとキーワードやキーセンテンスの抜粋で要約文が書けたり、メモを見ながら発表ができたり、文章の構成を考えられたりすることが実感できた。また、限られた時間の中、グループでリーフレットを完成させることができ、参加した先生方は達成感を感じている様子であった。



研修の様子



完成したリーフレット

## 第1回ESD主任研修会(中学校)

- 1 日 時 平成28年6月20日(月) 13:40~16:40
- 2 場 所 新居浜市役所 4階 41会議室
- 3 講 師 岡崎市立新香山中学校 矢沢 敬介 先生  
えひめグローバルネットワーク代表 竹内 よし子 氏

### 4 主な研修内容

- E S D推進の先進地である岡崎市新香山中学校の取組を発表していただいた。岡崎市環境学習プログラムにE S Dの視点を盛り込んだ「E S D新香山プラン」を学校独自で開発し、総合的な学習の時間を中心に環境学習に取り組んでおられる様子を発表していただいた。1年生は

「できるのか？人間と自然の共生」、2・3年生は「未来の地球を守るためにできること～低炭素社会の実現～」をテーマに総合的な学習の時間だけでなく、社会見学や宿泊活動でも環境学習に取り組んでいることや理科や道徳などの時間も教科横断的に活用している実践報告があった。生徒の思考を深め、高めるための関わり合いの授業をするために教師の役割として①生徒の考えを引き出す②授業のゴールを意識した展開③思考を整理するための板書④問い返し・立ち止まり、意図的指名の4点を述べられた。特に板書に関しては、教員歴6年目のお若い先生とは思えないテクニックを披露していただき、大変感心させられた。

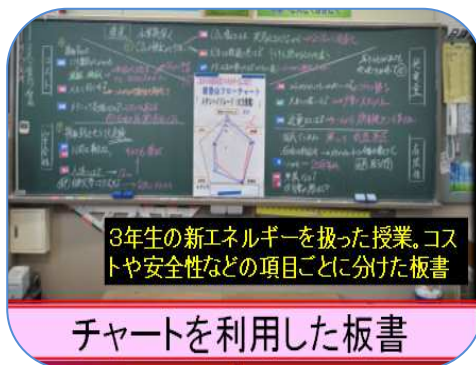
- 後半は竹内よし子氏をファシリテーターに「ESDの日常授業における実践に向けて」というテーマでのワークショップを行った。矢沢先生に対して授業実践する上での多くの質問があげられたり、教科で取り入れることについての考え方などをディスカッションしたりして、熱心な話し合いが繰り広げられた。事後アンケートにはぜひ、新香山中学校に行ってみたいという意見もあり、充実した研修会となった。



研修の様子



ワークショップにて



チャートを利用した板書

## 第1回ESD主任研修会(小学校)

- 日時 平成28年6月24日(金) 13:40～16:40
- 場所 新居浜市役所 4階 41会議室
- 講師 岡崎市立六ツ美小学校 稲垣 裕子 先生  
えひめグローバルネットワーク代表 竹内 よし子 氏
- 主な研修内容



- 講師の稲垣先生の前任校である岡崎市立男川小学校は昨年度より惣開小学校と交流を続けている学校である。その男川小学校での実践を中心に「ESDの視点に立つ教科学習の展開」をテーマとしたお話を伺うことができた。国語科、理科、図画工作、社会科、算数科など多くの教科での具体的な実践を紹介していただいた。また相手を意識した学び合いの基盤を作る「元気調べ」という活動や「ひとり学習」「関わり合い」「振り返り」の重要性も学ぶことができた。
- 後半のワークショップは、稲垣先生への質問とESDカレンダー作成に関する事で、話が盛り上がり、あっという間に時間が過ぎた感があった。

## 合同総合防災訓練(惣開小学校にて)

平成28年6月26日(日)、惣開小学校において、合同総合防災訓練が行われました。小学校、幼稚園、保護者、地域、消防団、行政等が一体となり、体験型授業参観日として実施されました。子ども達、家庭・地域の自助力・共助力を高め、地域の防災力向上を目指したこの取組は昨年引き続き行われています。昨年の訓練内容に加えて、降雨体験車や起震車3Dシアター車(土砂災害から身を守る)での体験や、避難所設営シュミレーション訓練等が行われました。また、愛媛大学防災情報研究センター長 矢田部 龍一先生に訓練のご講評をしていただきました。梅雨の時期水害を始めとするさまざまな災害に対する備えについて、校区が一体となって、考えるよい機会となりました。



起震車での体験